

大人気イラストレーター・川名すずによる、コピック技法の決定版！

「コピックで描く基本 可愛いキャラと身の回りの小物たち」

発売のご案内

12月29日(土)発売

株式会社ホビージャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:松下大介)は、大人気コピックイラストレーター・川名すずと個性豊かなゲスト作家4名が、基本からプロのテクニックまであますところなく紹介した、「コピックで描く基本 可愛いキャラと身の回りの小物たち(ホビージャパンの技法書シリーズ)」を、12月29日(土)に発売いたします。

コピックは「塗る」と「描く」が大切！

画材として魅力的なコピックの特徴や手描きの楽しさを紹介します。可愛いオリジナルキャラに身の回りの花や果物などを、コピックで描くための基本がぎゅぎゅ詰まった解説本です。著者と個性豊かなゲスト作家4名(雲丹/白谷ゆう/すーこ/のう)によるキャラ&小物表現の数々は、技法書として贅沢すぎるくらい充実した内容といえるでしょう。とくに本書は、コピックの「塗る」を中心にした従来の技法書と異なり、コピックで「描く」を柱にした比類なき一冊です。

第1章 コピックの基本は「グラデ塗り」と「重ね塗り」

コピックの基本は「濃い色」を塗って、次に「薄い色」でなじませていくのが鉄則。そして最大の基本は、「グラデ塗り」と「重ね塗り」。この章では、「塗る」「描く」に必要な色の話を徹底する。

第2章 9色限定で描く「上半身キャラ」から始めよう

著者が選んだ9色を基本色として、「黒髪+白シャツのキャラ」を描くことから始める。肌3色、髪3色、服3色。色を限定して、固有色とカゲ色などのコピック特有の色遣いを学ぼう。

第3章 キャラの輝く目や髪の毛のほか、小物の質感表現

輝く目やツヤのある髪に、キラキラの宝石など、輝き表現は人気が高い。また、新鮮な果物の光沢表現や美味しそうなプリンやケーキのテカリ表現など、誰でも一度は描いてみたくなる表現のコツが満載。

第4章 制服をテーマに、新作イラストのメイキング

自由な発想でとらえた自分なりの制服少女をテーマにした、色数無制限のメイキング6作。キャラの肌、髪、服の表現、登場する小物の表現などを克明に再現。



コピックで描く基本 可愛いキャラと身の回りの小物たち

川名すず 著、角丸つづら 編集

●定価/本体 2,100円+税 ●発売日/2018年12月29日 ●判型/ABワイド判・平綴じ 152P

●ISBNコード/978-4-7986-1836-4 C2371

◆書籍ページ http://hobbyjapan.co.jp/manga_gihou/item/2221/◆ホビージャパンの技法書 公式WEB http://hobbyjapan.co.jp/manga_gihou/◆twitter https://twitter.com/manga_gihou◆facebook <https://www.facebook.com/mangagihou>

※お問い合わせは下記まで

株式会社ホビージャパン 広報宣伝課 佐藤・深堀・岡本

TEL. 03-5304-9115 FAX. 03-5304-9318 E-mail. pr@hobbyjapan.co.jp〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-15-8 URL: <http://hobbyjapan.co.jp/>

絵を描く大前提…光の設定と色彩計画 雲丹の場合

これから続く3種類の作品は、画面のやや右側の上(キャラクターの右)から光が当たっている設定にしています。髪の一部に顔の陰を押し出してハイライトをつくり、ツヤ感を演出します。顔の中心にハイライトも、同じように当てます。顔や上半身(顔の近い箇所)の陰を伸ばします。カガのツヤ方を意識して描きます。ゲスト作家の顔内、さんによるメイキングを紹介していきます。



肌の設定のイメージ]
キャラクターは白肌設定である。肌のほかから光が当たっている部分には、顔や上半身(顔の近い箇所)の陰を伸ばして描く。

黒髪+白シャツの場合



3点の肌の色は共通(同じ)です



3点色に重ね合わせる。カガの陰を2色で描き出す。10ペイントで塗り重ねる。

髪の色	BV20	14	18
肌の3色	E060	R30	BV100
肌の3色	R0000	R60	BV20

このシャツの色を組み合わせれば、清潔感を演出！
[R17]のカラーは、髪の色に合わせた色で描く。髪の色に近い色で描く。カガの陰を伸ばすように描く。カガの陰を伸ばすように描く。カガの陰を伸ばすように描く。

茶髪+白シャツの場合



髪やツヤにも陰を同じように光が当たる



このシャツの色を組み合わせれば、清潔感を演出！
[R17]のカラーは、髪の色に合わせた色で描く。髪の色に近い色で描く。カガの陰を伸ばすように描く。カガの陰を伸ばすように描く。カガの陰を伸ばすように描く。

青髪+白シャツの場合



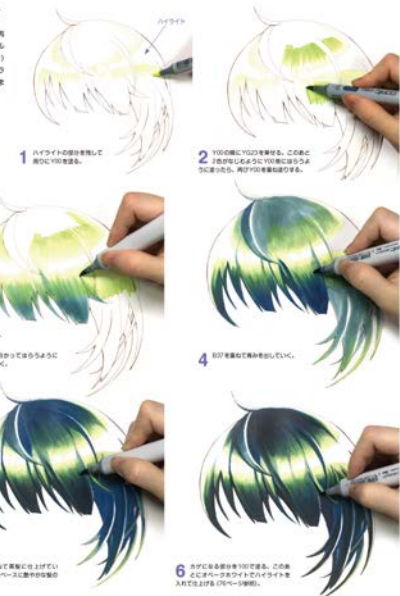
髪の色



このシャツの色を組み合わせれば、清潔感を演出！
[R17]のカラーは、髪の色に合わせた色で描く。髪の色に近い色で描く。カガの陰を伸ばすように描く。カガの陰を伸ばすように描く。カガの陰を伸ばすように描く。

髪の描き方

髪部分に髪の一部だけを再現しました。髪は丸クナイパー(ブラスター)の1/2を塗る。ハイライト部分は下書きのまま残しておきます。



ライムの描き方

作品「ライムグリーン」に登場した果物をピックアップ。画面の上から光が当たっている設定で、コピックの色を絞って描きます。



髪の描き方



プリン



花の描き方

背景に書くには少し大きめに、裏の花を見えるようにさまざまな角度で書きとらえました。

A 黄色いバラ

- 1 裏の花を塗ってしまわずに、裏の中心部分に塗るくらいにする。
- 2 花びらの内側の色がなるように色を塗っていき、
- 3 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 4 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 5 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 6 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 7 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 8 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 9 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 10 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 11 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 12 裏の花の中心に黄色を塗っていき、
- 13 裏の花の中心に黄色を塗っていき、

Point 花の葉に葉脈を、花びらに葉脈を入らぬ。花びらの中心に葉脈を入らぬ。花びらの中心に葉脈を入らぬ。花びらの中心に葉脈を入らぬ。

B 白いバラ

白いバラは色が薄く繊細にして、花びらの裏の裏の色や透明感を大切にします。

- 1 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 2 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 3 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 4 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 5 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 6 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 7 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 8 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 9 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 10 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 11 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 12 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。
- 13 裏の花びらで裏の中心の色を塗る。

C 葉

- 1 葉の中心にグリーンを塗る。
- 2 葉の中心にグリーンを塗る。
- 3 葉の中心にグリーンを塗る。
- 4 葉の中心にグリーンを塗る。
- 5 葉の中心にグリーンを塗る。
- 6 葉の中心にグリーンを塗る。
- 7 葉の中心にグリーンを塗る。

まとめの配色例

白バラのイメージで描き進めていき、上側の水面の透け感と下の部分の色に合わせる。葉の色を調整して、花の色と調子よく描く。

白バラのイメージで描き進めていき、上側の水面の透け感と下の部分の色に合わせる。葉の色を調整して、花の色と調子よく描く。

D 飲み物のボトルと液体を描き込む

- 1 飲み物のボトルを描き込む。
- 2 飲み物のボトルを描き込む。
- 3 飲み物のボトルを描き込む。
- 4 飲み物のボトルを描き込む。
- 5 飲み物のボトルを描き込む。
- 6 飲み物のボトルを描き込む。
- 7 飲み物のボトルを描き込む。
- 8 飲み物のボトルを描き込む。
- 9 飲み物のボトルを描き込む。
- 10 飲み物のボトルを描き込む。
- 11 飲み物のボトルを描き込む。
- 12 飲み物のボトルを描き込む。
- 13 飲み物のボトルを描き込む。

E 背景の水面や泡の表現

- 1 背景の水面や泡の表現を描き込む。
- 2 背景の水面や泡の表現を描き込む。
- 3 背景の水面や泡の表現を描き込む。
- 4 背景の水面や泡の表現を描き込む。
- 5 背景の水面や泡の表現を描き込む。
- 6 背景の水面や泡の表現を描き込む。

F 袴のつづき

- 1 袴のつづきを描き込む。
- 2 袴のつづきを描き込む。
- 3 袴のつづきを描き込む。
- 4 袴のつづきを描き込む。
- 5 袴のつづきを描き込む。
- 6 袴のつづきを描き込む。
- 7 袴のつづきを描き込む。
- 8 袴のつづきを描き込む。
- 9 袴のつづきを描き込む。
- 10 袴のつづきを描き込む。
- 11 袴のつづきを描き込む。
- 12 袴のつづきを描き込む。
- 13 袴のつづきを描き込む。

G 小物と背景を仕上げる

- 1 小物と背景を仕上げる。
- 2 小物と背景を仕上げる。
- 3 小物と背景を仕上げる。
- 4 小物と背景を仕上げる。
- 5 小物と背景を仕上げる。
- 6 小物と背景を仕上げる。
- 7 小物と背景を仕上げる。
- 8 小物と背景を仕上げる。
- 9 小物と背景を仕上げる。
- 10 小物と背景を仕上げる。
- 11 小物と背景を仕上げる。
- 12 小物と背景を仕上げる。
- 13 小物と背景を仕上げる。